

非農耕地における帰化アサガオ類の発生の現状

バイエルクロップサイエンス (株) 徐 錫元

最近、全国各地のダイズ畑などの農耕地にマメアサガオ(図-1)、ホシアサガオ(図-2)、マルバルコウ(図-3)、アメリカアサガオ(図-4)、マルバアメリカアサガオなどの帰化アサガオ類が侵入し問題になっており^{1,2,3,4,5,6,7,9)}、その防除方法が種々検討されている^{5,6,7)}。

その一方、この帰化アサガオ類は、単にダイズ

畑などの農耕地だけに侵入しているのではなく、非農耕地においても発生している^{2,6)}。しかし、従来、非農耕地における発生状況については、ほとんど注意が払われずに今日に至っている。

非農耕地は、本報告からもわかるように、農耕地と近接している場面が多い。このことから、今後、帰化アサガオ類が非農耕地から農耕地に

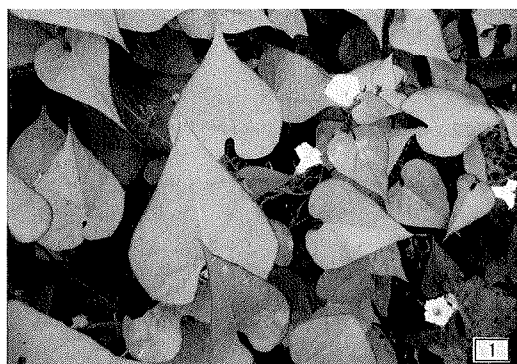


図-1 マメアサガオ
(愛知県安城市、2005年10月)



図-2 ホシアサガオ
(愛知県安城市、2005年9月)



図-3 マルバルコウ
(岐阜県糸貫町、2005年10月)

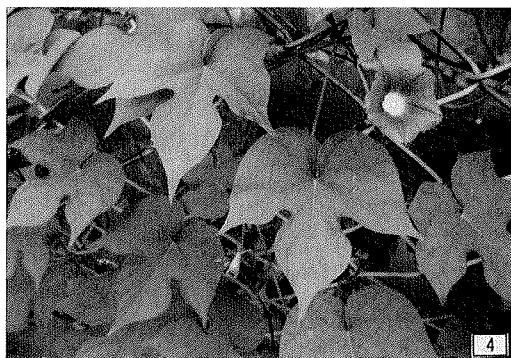
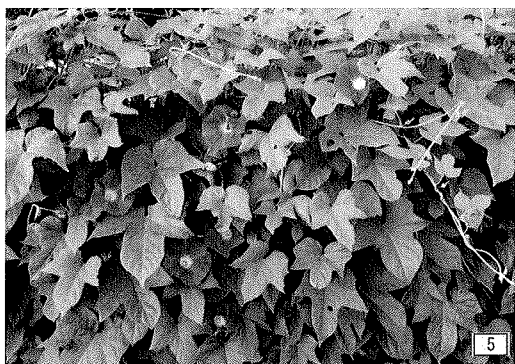


図-4 アメリカアサガオ
(千葉県柏市、2005年9月)



図－5 アサガオ
(千葉県柏市、2005年9月)



図－6 帰化アサガオ類が多発する鉄道敷
(愛知県安城市、2008年9月)



図－7 鉄道周辺のフェンス上で結実したマル
バルコウ
(岐阜県揖斐川町、2008年11月)



図－8 旧鉄道跡地に開花するマルバルコウなど
の帰化アサガオ類
(岐阜県関市、2007年9月)

侵入し、更なる問題を引起す危険性が高い。本報告では、非農耕地における帰化アサガオ類の発生の現状について紹介し、農耕地への侵入を水際で阻止する上での参考に供したい。

1. 鉄道敷

愛知県安城市A地区を走る鉄道では、線路内への立ち入りを阻止するための柵を中心に、ホシアサガオ、マメアサガオ、マルバルコウそしてアサガオが多発した(図－6)。また、岐阜県揖斐川町B地区の鉄道構内ではフェンスにマルバルコウが絡みつき、晩秋には多くの種子を形成した(図－7)。いずれの場合も帰化アサガオ類が絡まっている柵やフェンスの長さは、一目

でも100 m以上であった。A地区の場合、周囲に水田やダイズ畑があり、ダイズ畑・畦畔・農道にもこれらが見られた。これらが鉄道構内に侵入した経緯については、農耕地から逸脱して入ってきたものか、あるいは鉄道関連工事の際に何らかの理由により侵入してきたものかは定かではない。B地区の場合は、周囲に水田があり、農道や畦畔にもマルバルコウが多発した。いずれにせよ、農耕地地帯を走る鉄道構内周辺部の帰化アサガオ類は、毎年、大量の種子を形成し、農耕地にも逸脱していると考えられる。種子が形成される前に防除しておく必要があり、この防除のためには鉄道関係者の協力が必要である。

2. 鉄道跡地

廃線となった鉄道跡地でもアサガオ類が発生している所があちこちにある。岐阜県関市内C地区の鉄道跡地は、すでに線路や枕木が取り除かれ、周囲には柵干が設けられ空き地となっている。この空き地一面にマルバルコウを中心にマメアサガオやアメリカアサガオが多発した(図-8)。その片側は道路で、もう片側は小川である。周囲には水田やダイズ畑が見られ、所々にマルバルコウなどが多発している所があった。次に、岐阜県大野町D地区では、廃線まもない鉄道跡地にマルバアメリカアサガオやアメリカアサガオが群落をなしていた(図-9)。周囲に、カキ園があり一部これらの発生が見られたが、

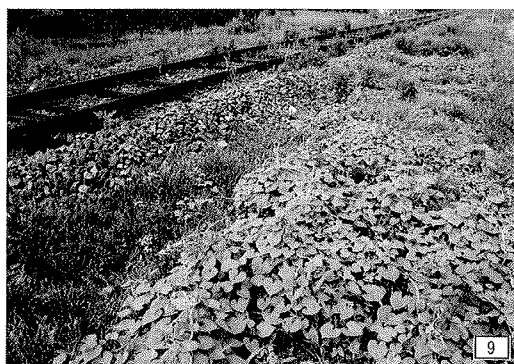


図-9 旧鉄道跡地に蔓延するマルバアメリカアサガオなどの帰化アサガオ類
(岐阜県大野町、2007年10月)



図-11 マルバルコウが多発した河川敷
(岐阜県美濃市、2008年10月)

今のところ問題にはなっていない。

3. 河川敷

岐阜市内E地区を流れる川の兩岸の河川敷にマルバルコウが一面に多発した(図-10)。マルバルコウ以外にもアメリカアサガオやマメアサガオが見られた。近くには遊歩道や駐車場があり、同じくこれらが発生した。また、岐阜県美濃市内F地区の河川敷でも同様にマルバルコウの多発を見た(図-11)。河川敷にこれらが多いと、何らかの原因で種子が水に流され、流れ着いた場所で新たな群生地を形成する懸念があるので要注意である。



図-10 マルバルコウなどの帰化アサガオ類が多発した河川敷
(岐阜市、2007年9月)



図-12 道路とその法面に蔓延するマルバルコウ
(岐阜県関市、2007年10月)



図-13 道路脇に蔓延するマルバルコウ
(岐阜県大野町、2007年10月)



図-14 高速道路のフェンスに蔓延するマメアサガオ
(岐阜県美濃市、2006年9月)



図-15 高速道路サービスエリアにある公園芝
地内に発生したマメアサガオ
(愛知県豊田市、2005年7月)



図-16 植え込み中に蔓延するアメリカアサガオ
(愛知県安城市、2007年8月)

4. 道路脇および法面

道路脇やその法面にアサガオ類が発生している所は多い。岐阜県関市内G地区の道路脇および法面にはマルバルコウが多発した(図-12)。その下には水田が掘り、また、所々畦畔や農道にマルバルコウが見られた。岐阜県大野町H地区の道路脇でもマルバルコウやマメアサガオが見られた(図-13)。

5. 高速道路

岐阜県美濃市I地区の高速道路降り口付近のフェンス一面にマメアサガオが多発し壁をなした(図-14)。マメアサガオは、その周辺部の空き地、水田畦畔、農道にも見られた。また、愛知

県豊田市J地区の高速道路サービスエリア内庭園芝生中にマメアサガオが多数見られた(図-15)。高速道路関連では、その他に法面に帰化アサガオ類が見られる所は多い。

6. 植え込み

植え込みは、歩道などの中につつじ、さざんか、さつきなどの花木が植えられたものである。このような所にも帰化アサガオ類が発生している所が多い。愛知県安城市K地区はダイズ畑や水田畦畔さらに農道に帰化アサガオ類が多発している地域で、この地域の植え込み中にも帰化アサガオ類が発生した。写真の植え込みにはアメリカアサガオを中心にマメアサガオやマルバルコウが見られた(図-16)。一方、千葉県我孫

子市L地区は非農業地域であるが、植え込み中にマメアサガオが見られた(図-17)。植え込みへは、花木などの定植の際に外部から土、堆肥、肥料、苗が持ち込まれるが、その際に帰化アサガオ類が紛れ込む可能性がある。

7. 駐車場

駐車場に帰化アサガオ類が見られている所は多い。名古屋市名東区M地区にある駐車場のへりにマメアサガオが見られた(図-18)。この場所では同時にイヌホオズキも多発した。この周辺は、市街地であることから、これらは、農業由来のものではないと考えられる。また、愛知県豊橋市N地区の駐車場の周囲にもマメアサガオ



図-17 マメアサガオが発生した植え込み
(千葉県我孫子市、2008年10月)



図-19 マメアサガオが発生した駐車場
(愛知県豊橋市、2008年9月)

が見られたが(図-19)、周辺部は農業地帯で、道路脇にも所々にマメアサガオが見られた。

8. 空き地

非農業地帯である市街地の石川県金沢市O地区の空き地にアメリカアサガオなどの群生している所があった(図-20)。どのような経緯でアメリカアサガオなどが侵入してきたかは不明である。また、岐阜県美濃市P地区の水田地帯に近い住宅街の一角に空き地があり、マルバルコウが一面に群生した。近くの水田地帯には農道や畦畔のあちこちにマルバルコウが見られた(図-21)。さらに、千葉県柏市Q地区の空き地のフェンスにアメリカアサガオが多発した(図-22)。

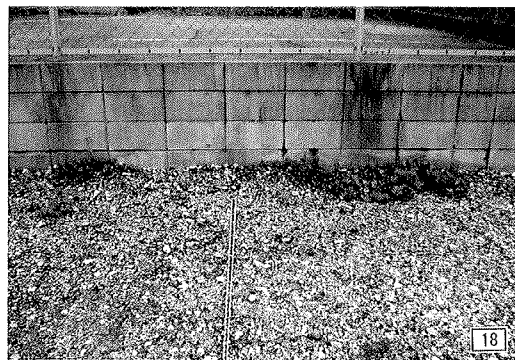


図-18 マメアサガオが発生した駐車場
(愛知県名古屋市名東区、2004年9月)



図-20 空き地に蔓延したアメリカアサガオなどの帰化アサガオ類
(石川県金沢市、2006年10月)



図-21 マルバルコウが蔓延した空き地
(岐阜県美濃市、2008年10月)

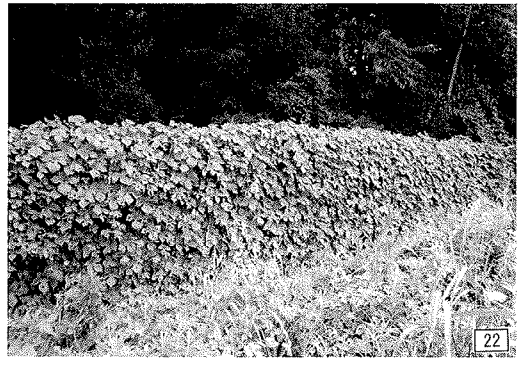


図-22 アメリカアサガオが蔓延した空き地の
フェンス (千葉県柏市、2008年8月)

9. まとめ

従来、ダイズ畑での帰化アサガオ類の問題に関しては、その脅威が論じられているのに対し、非農耕地の帰化アサガオ類については、ほとんど関心が払われていなかった。これは、帰化アサガオ類、特に、マメアサガオ、ホシアサガオおよびマルバルコウは、花の直径が1～2cm前後と日本に古くからあるアサガオ(図-5)に比べて小さく、また、種によっては葉の形も大きく異なることから、それらが帰化アサガオ類とは認識されずに放置されてきたことによると考えられる。また、非農耕地であることから、直接的に人に害をもたらすこともあまりなかったことも一因と考えられる。

一般的に、非農耕地では農耕地よりも防除回数が少ない。このため、長期間放置されている間に、大量の花の開花・結実があり、毎年、大量の種子が地面に落下し、大きなシードバンクを形成している。昨今、ダイズ畑での帰化アサガオ類が大きな問題となっている中、問題の拡大を防ぐ意味からも、非農耕地からの農耕地への帰化アサガオ類の侵入を水際で阻止する必要がある。このためにも、非農耕地での帰化アサガオ類をどのように防除するのか、具体的な対策

を講じなければならない。また、農家や非農家では観賞用に帰化アサガオ類をプランターなどで栽培することもあるので、栽培後のこれらの廃棄について適切に行うように啓蒙する必要がある。

引用文献

1. 足立有右・市原 実・山下雅幸・澤田 均・木田揚一・浅井元朗 2005. 中遠地域の大豆圃場における難防除雑草の発消長と要防除期間. 雑草研究 50(別): 60-61.
2. 福見尚哉・山下幸司 2005. 鳥取市の水田地帯における帰化アサガオ類の発生と生態. 雑草研究 50(別): 46-47.
3. 平岩 確・濱田千裕・林 元樹 2005. 愛知県水田転作ダイズほ場における帰化アサガオ類の発生状況. 雑草研究 50(別): 50-51.
4. 徐 錫元・谷口 明 2005. 愛知県西尾市におけるダイズ畑の主要雑草と問題雑草に対するグルホシネートの殺草効果. 雑草研究 50(別): 48-49.
5. 徐 錫元・谷口 明 2006. グルホシネートの管理機散布によるダイズ生育期畦間除草の

実際とその優位性 ～愛知県安城市における
アサガオ類多発圃での試験結果～ 雑草研究
51(別): 70-71.

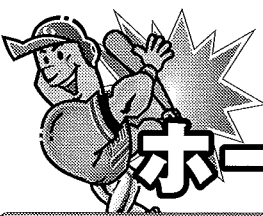
6. 徐 錫元 2006. 写真で見る最近の日本の
畑地問題雑草と非選択性茎葉処理除草剤バスタ
液剤による防除 アサガオ類とダイズ畦間除草,
バイエルクロップサイエンス株式会社, 東京, p1
～34.

7. 徐 錫元 2007. 愛知県の農耕地における

帰化アサガオ類の発生の現状と脅威. 植調 41
(1) 17～23.

8. 清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七 2001. 日本帰
化植物写真図鑑, 全国農村教育協会, 東京, p241
～251.

9. 保田謙太郎・住吉 正 2007. 北九州地域の大
豆畑へのアサガオ属植物の侵入程度. 雑草研究
52 (別): 46-47.



水田除草は ホームラン剤でキメる!



**頑固な雑草を
クリーンに
キメる!!**

ミスターホームラン

一袋で
キメる。



1キログラム75/1キログラム51

一袋で
キメる。



フロアブル/Lフロアブル

一袋で
キメる。



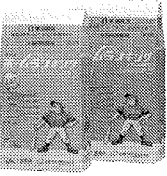
ジャンボ/Lジャンボ

**SU抵抗性 ホクコー
雑草防除の
切り札!!**

ホームランキング

新登場!

一袋で
キメる。



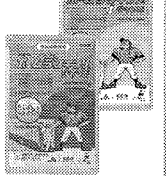
1キログラム75/1キログラム51

一袋で
キメる。



フロアブル/Lフロアブル

一袋で
キメる。



ジャンボ/Lジャンボ

「低コスト」「省力」「安全」ニーズに応えるホームラン剤



●ノビエ2.5葉期まで効果がある (ジャンボ剤は2葉期まで)

●ノビエに対する効果がなが～く続く

●稲への安全性が高い



JAグループ
農 協 | 全 農 | 経 済 連



北興化学工業株式会社
〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20
ホームページアドレス <http://www.hokkochem.co.jp>

©は登録商標